

島地川ダム 高瀬湖だより



黒川橋上流より



高瀬湖周辺道路



高瀬湖



島地川ダム
管理支所

ダム堰堤より上流を望む

2011年1月17日撮影



島地川ダム

ダム上流より

**高瀬湖だよりに関する
問い合わせ先**

発行者／国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所
島地川ダム管理支所

住所／〒746-0101
山口県周南市大字高瀬257
TEL(0834)67-2878
FAX(0834)67-2427

○ホームページ(山口河川国道事務所)
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>



島地川ダム

2011年が始まりました。年末から続いた厳しい寒さのなかで新しい年の昨年を振り返ると、島地川ダムでは7月14日の豪雨による洪水で、ダムの貯水位が平常時の水位からおおよそ4.9m上昇し、既往最高の貯水位を記録しました。

しかしその後、8月～11月にかけて島地川ダム流域では平年より少ない降雨であったため、ダムの貯水容量が少なくなり、現在に至るまで節水強化を図っている状況となっております。

又、異常気象の影響等からか、相次ぐクマの出没情報により、毎年高瀬湖周辺で実施している紅葉狩りを兼ねたクリンウオークが中止になるなど、昨年は色々な出来事がありました。今年こそは平穏な1年になることを願うとともに、ダム事業につきまして皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

新しい年を迎えて



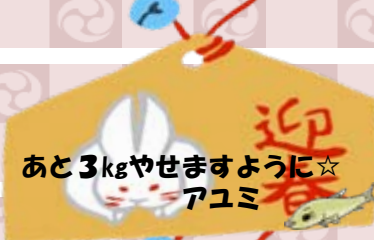
はぜピーと愉快な仲間たちの寝正月特集

新年あけましておめでとございませす!

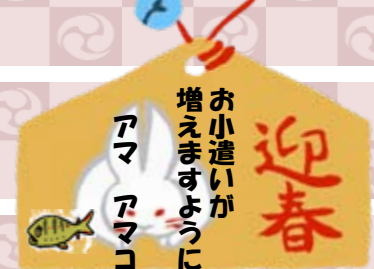
しポーターのカジカガエルです。はぜピーさんたち、初詣に行かれたみたです。絵馬、こっそり拝見しちゃいませす。



さすが、年の功です。ね多くを望ませす、若干の脱力感が今年もい味だしてませす! はぜピーさんって、ホント、志が低いです。よね☆ハハハ



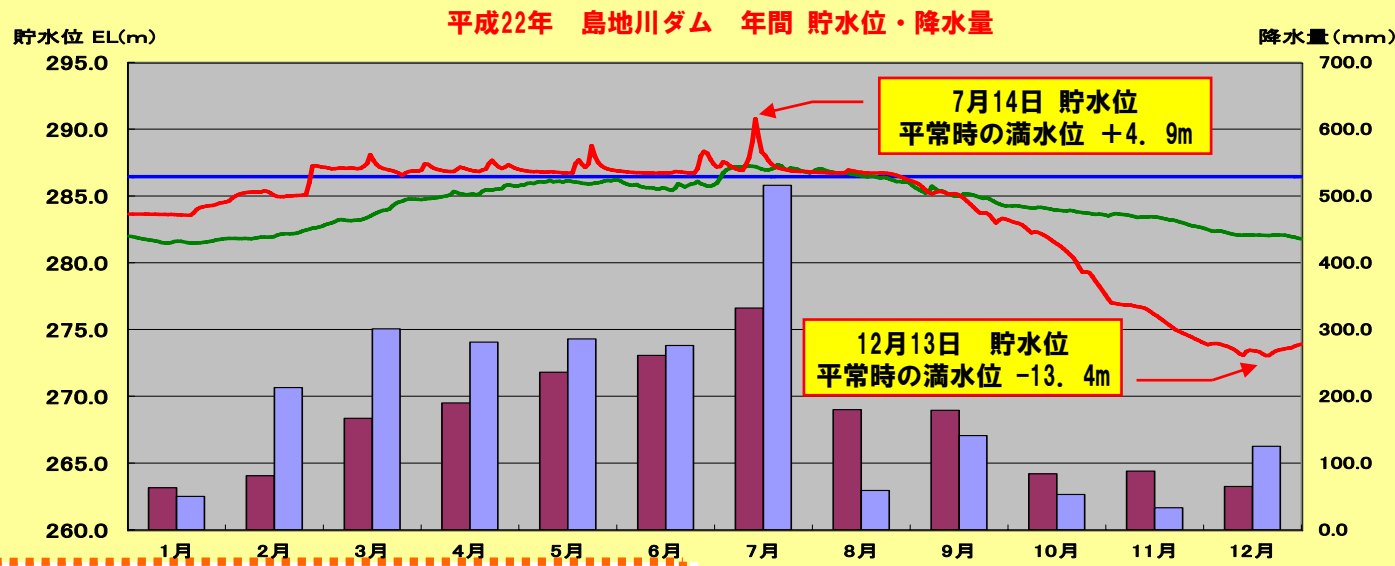
自力でなんとかなりませせんかねえ...



同感です...

今年も水辺のいきものをよろしくおたのもうませす

— 平常時の満水位 — 平年(過去10年間)貯水位 — 平成22年貯水位 — 平年(過去10年間)雨量 — 平成22年雨量



平成22年を振り返って

昨年(2021年)は1月の降水量が平年(過去10年)に比べ若干少なめでしたが、それ以降、7月までは平年より多い降水量でした。特に、7月12日から15日の長雨では、島地川ダムにある高瀬雨量観測所で299mmを記録し、7月の累計降水量は516mmで平年比の155%も降りました。しかし、8月は平年比の33%と極端に少なく、8月下旬には貯水位が平常時の満水位を下回りしました。それ以後も降水量が少なく貯水位が下がり続け、佐波川水系の佐波川ダムと島地川ダムの合計貯水率が50%を下回ったため、10月25日には節水率10%の節水強化が始まりました。その後、12月2日には節水率20%、12月17日には節水率30%となり、島地川ダム完成以後最低の貯水位を記録するかと思われましたが、その後は平年を上回る降水量があり、ダムの貯水率はやや回復しました。この貯水率の回復により、今年の1月17日には節水率10%に緩和されています。

◆◆ 編集後記 ◆◆

千石岳の中腹、熊坂峠に古くから湧き出る不思議な名水があります。どれだけ日照りが続いても涸れることなく、又、どれだけ大雨が降っても濁らないと言われ、金剛水と名付けられたその清らかな水の流れは和田地区の田畑を潤しながらダム下流の島地川へ続いています。皆さんも是非、この名水を味わってみてください。

二兎を追う者は一兎をも得ずということ、欲張らず確実に一歩ずつ前進をモットーに頑張りますので、今年もよろしくお願ひませす。

雪で幕を開けた平成23年。

楽しかった寝正月。

今年もゆるゆる生きていこう、マジッ。(正月太りにさせなうにしたいはぜピー)



(H.T)

